

小林東雲

墨絵の巻
Sumi-e no Iori

2020年 7月10日 金 ~ 8月21日 金

平成記念美術館 ギャラリー
Heisei Memorial Art Gallery

【観覧料】無料【開館時間】10時~18時

【休館日】日曜／夏季休暇 8月9日(日)~13日(木)



小林東雲
東雲

水墨画と和の建築空間の調和

日本の水墨画を牽引する小林東雲の作品は、優しく癒す墨の色であらゆる色をイメージさせながら、自由自在に命を宿します。

小林東雲は作家としての制作や文化財としての水墨画保護活動のみならず、水墨画の世界公募展も主催し、普及の為に精力的に活動を続けています。日本の美意識や伝統を世界に広めるべく、ヨーロッパ・アメリカ・中国・ロシア等で障壁画揮毫を重ねて各国で高い評価を得てきました。墨絵 Sumi-e painting アーティストとして、常に新しい可能性に挑戦し続けています。水墨画を楽しむことを大切に、初心者から本格的なテクニックまで紹介する本も多数出版。魅力あふれる人柄、優れた洞察による目線、水墨画に対する静かな熱意、鍛錬を重ねた表現力……和の建築空間と調和した豊かな水墨画の世界をどうぞお楽しみください。



「花籠牡丹」部分



「鯉躍」部分



「慈母観世音菩薩」部分



「豊楽」部分



〔作家略歴〕

小林 東雲

Kobayashi Tohun

- 1961年 東京に生まれる
幼少より書家である母親より筆法を学ぶ
- 1987年 パリ「日本の美術展」会場にての障壁画揮毫を期に、国外で揮毫を重ね、各国で高い評価を得る
- 1992年 天安門広場の中国歴史博物館に於いて、中国文化部主催による「中日友好20周年記念・小林東雲書画展」開催
- 2012年 文部科学大臣賞受賞
- 2014年 「国指定重要文化財 大本山善導寺 上段の間」水墨障壁画の依頼を受け落成
- 2017年 内閣総理大臣賞受賞

国際公募展「美は国境を越えて」代表、サロン・ブラン美術協会顧問、日本水墨画美術協会 副理事長、全国公募日美展 委嘱審査員、日仏現代美術展 審査員、国際墨友会 会長

平成記念美術館 ギャラリー

【お問い合わせ】 03-3426-1103

〒156-0053
東京都世田谷区桜3-25-4
開館時間 10:00~18:00
観覧無料
休館日:日曜

【電車】
東急世田谷線 上町駅より
徒歩10分
【バス】
渋谷駅バス停 3番乗り場
「成城学園前駅西口」行
渋24 (東急バス/小田急バス)
「大蔵ランド前」下車 徒歩1分



【次回企画展のお知らせ】※スケジュールは予定のため、変更になる場合があります。
2020年8月26日(水)~9月29日(火)『time crossing 展』

ご来館の皆様に安心して展示を楽しんでいただけるよう、感染症対策に取り組んでまいります。
詳しくはギャラリーサイトをご覧ください。